



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月10日

上場会社名 西尾レントオール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9699 URL https://www.nishio-rent.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社管理部門管掌 兼 社長室長 (氏名) 四元 一夫 TEL 06 (6251) 7302
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	80,180	△4.1	7,388	△25.9	7,405	△23.7	4,701	△22.5
2020年9月期第2四半期	83,587	6.0	9,971	2.9	9,700	2.8	6,065	2.0

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 4,920百万円 (△28.7%) 2020年9月期第2四半期 6,898百万円 (14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	169.42	169.30
2020年9月期第2四半期	218.58	218.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	242,701	105,644	42.1
2020年9月期	224,734	103,045	44.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 102,201百万円 2020年9月期 99,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	77.00	77.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,340	5.4	12,610	10.9	12,100	9.8	7,730	20.2	278.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	28,391,464株	2020年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	641,045株	2020年9月期	642,951株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	27,749,338株	2020年9月期2Q	27,747,612株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年10月1日から2021年3月31日)におけるわが国経済は、輸出や生産の回復を背景に持ち直しの動きがみられましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大により消費活動は低迷しており、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界においては、各地の交通インフラ新設・補修工事や災害復旧・防災関連工事等の公共工事が引き続き堅調だった一方で、民間建築需要には少し弱さが見られました。

このような状況下、当社グループ(当社及び連結子会社)は、中期経営計画“Vision 2023”に基づき、ロジスティクス・イノベーションを推進し、レンタル資産の運用効率化やITを基盤とした営業チャネルの拡充に注力した他、仮設商品や通信環境等の技術力・ノウハウを基に、社会課題の解決に貢献できるソリューションの提供に向け取り組みました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響としましては、引き続きイベントの開催制限や一部の国での外出制限等により、営業活動に制約がありました。

その結果、連結売上高は80,180百万円(前年同四半期比95.9%)、営業利益7,388百万円(同74.1%)、経常利益7,405百万円(同76.3%)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,701百万円(同77.5%)となりました。また、EBITDAは23,974百万円(同93.1%)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

〔レンタル関連事業〕

道路・土木関連分野では、各地の交通インフラ工事の需要が継続するなか、復興道路の舗装関連工事や令和元年東日本台風の復旧工事が売上を牽引した他、ICT施工では、河川工事や舗装修繕工事を中心に受注を伸ばしました。

建築・設備関連分野では、首都圏や関西の大型再開発現場は本格化が待たれるものの、各地の物流倉庫新設工事で売上を確保しました。また、様々な現場に無線LANシステムや重機取付型センサー等の通信・測量機器を提案し、建設業の課題である生産性・安全性向上にも取り組んでまいりました。

イベント分野では、仮設テントに備品や通信環境を整備したワクチン接種のデモンストレーション会場を自治体や医療関係者に視察いただき、受注に繋がった他、仮設や暫定利用等から始め大きな開発に育てていく「L.Q.C.アプローチ」に対し、テントやトレーラーBOX等の開発・拡充に努め、まちづくりにおけるフレキシブルな土地活用・賑わい創出を提案いたしました。

その結果、売上高は77,043百万円(前年同四半期比94.8%)、営業利益7,055百万円(同73.1%)となりました。

〔その他〕

海外製ダンプトラックやバッテリー機関車の販売を中心に売上を確保し、売上高は3,137百万円(前年同四半期比136.0%)、営業利益287百万円(同100.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、242,701百万円と、対前連結会計年度末比で108.0%、17,967百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加5,910百万円、受取手形及び売掛金の増加3,903百万円、流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加3,325百万円及び貸与資産の増加3,247百万円であります。

負債合計は、137,057百万円と、対前連結会計年度末比で112.6%、15,368百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加2,857百万円、流動負債・その他に含まれる設備関係未払金の増加3,514百万円、長期借入金の増加8,260百万円及びリース債務の増加1,526百万円であります。

純資産合計は、105,644百万円と、対前連結会計年度末比で102.5%、2,598百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末残高から5,889百万円増加して39,129百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とその要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、8,895百万円(前年同四半期比1,745百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7,429百万円その他、減価償却費13,883百万円、賃貸資産の取得による支出7,968百万円及び法人税等の支払額1,779百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、2,099百万円(前年同四半期は9,320百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,900百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、968百万円(前年同四半期は7,704百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入10,680百万円、有利子負債の返済による支出9,272百万円及び配当金の支払額2,136百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,456	39,367
受取手形及び売掛金	38,308	42,211
商品及び製品	2,322	2,317
仕掛品	1,073	1,726
原材料及び貯蔵品	2,007	1,718
その他	8,331	12,242
貸倒引当金	△575	△599
流動資産合計	84,924	98,984
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	75,501	78,749
土地	33,652	33,890
その他(純額)	20,278	20,666
有形固定資産合計	129,432	133,306
無形固定資産		
のれん	2,485	2,249
その他	1,237	1,129
無形固定資産合計	3,722	3,378
投資その他の資産		
その他	7,029	7,348
貸倒引当金	△375	△317
投資その他の資産合計	6,653	7,031
固定資産合計	139,809	143,716
資産合計	224,734	242,701
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,453	22,310
短期借入金	4,301	4,528
1年内返済予定の長期借入金	5,288	6,178
1年内償還予定の社債	271	150
リース債務	12,921	13,603
未払法人税等	1,793	2,579
賞与引当金	2,384	2,233
役員賞与引当金	123	85
災害損失引当金	40	0
その他	21,649	23,798
流動負債合計	68,227	75,469

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
固定負債		
社債	1,125	1,050
長期借入金	20,120	27,490
リース債務	29,453	30,298
役員退職慰労引当金	239	233
退職給付に係る負債	852	884
資産除去債務	945	970
その他	725	661
固定負債合計	53,461	61,588
負債合計	121,689	137,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	9,214	9,090
利益剰余金	85,011	87,576
自己株式	△1,921	△1,915
株主資本合計	100,405	102,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238	285
繰延ヘッジ損益	△14	2
為替換算調整勘定	△940	△939
その他の包括利益累計額合計	△715	△651
新株予約権	30	32
非支配株主持分	3,325	3,410
純資産合計	103,045	105,644
負債純資産合計	224,734	242,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	83,587	80,180
売上原価	48,539	47,484
売上総利益	35,048	32,695
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	87	13
給料及び賞与	8,545	8,857
賞与引当金繰入額	2,286	2,166
役員賞与引当金繰入額	104	85
退職給付費用	263	269
役員退職慰労引当金繰入額	20	16
その他	13,768	13,898
販売費及び一般管理費合計	25,077	25,306
営業利益	9,971	7,388
営業外収益		
受取利息	26	27
受取配当金	5	6
為替差益	—	66
その他	389	472
営業外収益合計	421	572
営業外費用		
支払利息	496	486
為替差損	125	—
その他	69	68
営業外費用合計	692	555
経常利益	9,700	7,405
特別利益		
固定資産売却益	92	61
収用補償金	25	—
受取保険金	55	—
特別利益合計	172	61
特別損失		
固定資産除売却損	114	38
災害による損失	176	—
特別損失合計	291	38
税金等調整前四半期純利益	9,582	7,429
法人税、住民税及び事業税	3,340	2,561
法人税等調整額	△71	△8
法人税等合計	3,269	2,552
四半期純利益	6,313	4,876
非支配株主に帰属する四半期純利益	248	174
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,065	4,701

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	6,313	4,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	47
繰延ヘッジ損益	△0	17
為替換算調整勘定	542	△21
その他の包括利益合計	585	43
四半期包括利益	6,898	4,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,527	4,767
非支配株主に係る四半期包括利益	371	152

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,582	7,429
減価償却費	13,046	13,883
のれん償却額	338	342
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	△38
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25	△150
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△53	△38
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28	16
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1	△5
受取利息及び受取配当金	△32	△33
支払利息	496	486
固定資産除売却損益 (△は益)	22	△23
災害による損失	176	—
賃貸資産の売却による原価振替高	191	485
賃貸資産の取得による支出	△8,809	△7,968
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,324	△3,754
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△394	△261
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,181	2,779
その他	909	△1,909
小計	14,394	11,239
利息及び配当金の受取額	32	33
利息の支払額	△507	△597
法人税等の支払額	△3,278	△1,779
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,640	8,895
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△218	△216
定期預金の払戻による収入	212	215
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△7	53
有形固定資産の取得による支出	△9,324	△1,900
有形固定資産の売却による収入	339	118
無形固定資産の取得による支出	△66	△80
投資有価証券の取得による支出	△1	△208
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△9
長期貸付けによる支出	△190	△3
長期貸付金の回収による収入	1	4
敷金及び保証金の差入による支出	△121	△133
敷金及び保証金の回収による収入	54	48
その他	—	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,320	△2,099

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△42	△86
長期借入れによる収入	3,662	10,680
長期借入金の返済による支出	△3,435	△2,852
社債の償還による支出	△275	△196
リース債務の返済による支出	△5,662	△6,123
割賦債務の返済による支出	△18	△13
子会社の自己株式の取得による支出	△53	△0
配当金の支払額	△1,942	△2,136
非支配株主への配当金の支払額	△127	△108
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	191	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△141
その他	△0	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,704	△968
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,409	5,889
現金及び現金同等物の期首残高	31,462	33,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,052	39,129

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)

前連結会計年度の決算短信の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	81,281	2,306	83,587	—	83,587
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	214	225	△225	—
計	81,292	2,520	83,813	△225	83,587
セグメント利益	9,651	287	9,939	31	9,971

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳造機の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額31百万円には、セグメント間取引消去31百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	77,043	3,137	80,180	—	80,180
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24	148	173	△173	—
計	77,067	3,286	80,353	△173	80,180
セグメント利益	7,055	287	7,343	45	7,388

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額45百万円には、セグメント間取引消去45百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。